

配布したファイルをタイムリーによる回脱が行え、タイムリー実行時に生徒PCの操作がロックされ、自動的に保存・回脱が行える機能を有すること。 アンケータや複数回調査一斉に配布し、回答結果を累計グラフ化して見える機能を有すること。 生徒PCのデスクトップ画面上に提出先を指定した提出用アイコンを同時に作成でき、生徒はこのアイコン上に提出したいファイルをクリックしてドラッグするだけで簡単に提出できる機能を有すること。			
ブラウザおよびアプリケーション利用の制限機能 ブラウザの起動禁止 (exe禁止方式) やポート使用禁止 (ポートログ方式) により、生徒PCのインターネットアクセスを教師PCで制御可能な機能を有すること。また、教師PCから生徒PCへ特定のアプリケーションの起動を禁止できる機能を有すること。 教師PCから生徒PCへ特定のアプリケーションの起動を禁止できる機能を有すること。 生徒用パソコンのバッテリーの残量を監視するだけで元の環境に戻すことができ、復元ポイントの更新はスケジュール設定で運用できるものとする。また、環境を元に戻しても、ウイルス対策ソフトのバージョンアップは更新できるものとする。 ネットワークに接続しない状態でも同時に環境復元の設定情報の保存が可能なこと。 また、環境復元機能は授業支援システムのメニューから同一こととし、サポートデスクも同様とする。 保守・サポート画面を等価して、開発・製造を日本国内で行っていること。			
ソフトウェア サーバーOS サーバー基本ソフトウェア 統合ソフト	Windows Server 2019 Standard Edition Windows Server 2019 ライセンス情報には含まない (後発資料に含む)	1 42 42	本 式 式
搬入・設置・調整	・学校の指定する設置場所までの機器の搬入、設置まで含む ・設置に伴う配線および調整は本仕様を含む。 ・ハードウェアの設定、動作確認まで行なう。 ・ソフトウェアのインストール及び初期設定、動作確認を行なう。 ・システムが互換なく運用で済むことと教員立会いのもと確認する。 ・担当者との入念な打ち合わせを行い、要望に応じた構築を行なう。 ・ユーザーアカウント、ログオン形式、運用管理、自動アップデートの設定等 ・ウイルス対策ソフトは、学校に整備済みのものを使用する。 ・調整作業を施す。 ・Windows Server Device CAL 2019ライセンスも別途福島県教育庁教育総務課でライセンスを調達しているため、そのライセンスを使用すること。 ・Microsoft Office Professional Plus 2019 ライセンスについては、別途福島県教育庁教育総務課でライセンスを調達していること。 ・Microsoft Office Professional Plus 2019 ライセンスを使用しMicrosoft Office Professional Plus 2019 ライセンスが使用できる状態にして新品すること。 ・構築に際して、既設業者の支援及び情報提供等必要な場合、それにかかる費用は発注業者負担とする。 ・Active Directoryの情報(アカウント、ID、パスワード、フォルダ)現環境を完全にすべて移行すること。	1	式
研修条件	・設置後、学校と協議のうえ、システム稼働に必要な操作説明会を実施すること。 ・納入機器の故障時には、翌日までに設置をもって対応し、リース期間内(6年間)のシステム障害や自然発生等の故障は無償で修理する。 ・修理に時間を要する場合は、代替機を使用し、授業の妨げにならないようにする。 ・1年に3回以上の定期メンテナンスを行なう。(サーバー清掃、アップデートの確認等)	1	式
保守	※詳細は別紙「借入機器保守仕様」による	1	式
処分料	・買戻金終了時の搬入費用は、発注者の負担とする。	1	式
設置場所	福島県立福島西高等学校 情報処理室		